

令和4年度男鹿市一般会計補正予算（第9号）の概要について

（単位：千円）

1 予算規模

補正額	31,400	
補正後の規模	17,833,000	（当初比 11.4%増）
前年度3月補正後予算との対比	△99,607	（0.6%減）

補正予算の財源

特定財源		△284,436
国庫支出金	△156,977	
県支出金	△65,816	
市債	△59,800	
その他	△1,843	
一般財源		315,836
市税	103,710	
地方交付税	203,559	
国庫支出金	90,848	
寄附金	△130,000	
繰入金	△5,815	
その他	53,534	

（参考）財政調整基金現在高 1,995,350

2 補正予算の主な内容

今回の補正予算は、生活保護費、福祉医療扶助費及びふるさと納税返礼業務委託料などの決算見込みによる調整を図るとともに、大規模公共建設事業に係る公債費の負担軽減を図るための減債基金積立金のほか、将来的な教育施設の改修等に要する経費の一部に充てるための教育施設整備基金積立金などを計上した。

(1) 減債基金積立金 **400,003**

船越こども園の整備や船越小学校の改修など、大規模公共建設事業に係る公債費の負担軽減を図るため、減債基金積立を増額する。

【実施内容】

- ・積立額 400,003 千円

【基金管理状況】

- ・令和5年1月現在 125,211 千円
- ・令和4年度末見込 525,214 千円

【財源】

- ・一般財源
- ・財産収入

(2) 教育施設整備基金積立金 **200,007**

将来的な教育施設の改修等に要する経費の一部に充てるため、教育施設整備基金積立を増額する。

【実施内容】

- ・積立額 200,007 千円

【基金管理状況】

- ・令和5年1月現在 203,320 千円
- ・令和4年度末見込 403,327 千円

【財源】

- ・一般財源
- ・財産収入

(3) 漁業経営復旧・再開支援対策事業 **14,359**

本市沿岸域に漂流した流木の被害を受けた大型定置網の復旧に要する経費の一部を県と協調し支援する（6号補正 15,000 千円）。

【今回補正】

6号補正以降、海中からの網の引き上げにより被害規模、修繕金額が明確になったことなどにより増額する。

【補助先】

- ・市内漁業法人等（4件、うち市単分1件）

【補助率】

- ・県 1/2、市 1/4

【財源】

- ・県支出金
- ・一般財源

(4) ●あきたの園芸省エネ化支援事業

4,703

電力、燃料、肥料等の高騰の影響に伴い、園芸品目の生産コストの低減を図るため、省エネ効果のある機械や資材の導入に要する経費の一部を支援する。

【補助先】

- ・施設園芸農家（2件）

【導入機械等】

- ・ハウス用ボイラー、自動かん水・施肥システム、LED電照設備

【補助率】

- ・県1/2

【財源】

- ・県支出金

(5) 主な事業の決算見込みによる減額補正

①生活保護費 △38,176 千円

- ・被保護者数の減少などによる減額

②福祉医療扶助費 △57,877 千円

- ・医療費等の減による減額

③ふるさと納税返礼業務 △63,200 千円

- ・歳入：△130,000 千円（当初 500,000 千円 ⇒ 補正後 370,000 千円）
- ・歳出：△63,200 千円（当初 333,195 千円 ⇒ 補正後 269,995 千円）

④住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 △3,930 千円

- ・住民税均等割非課税世帯に対して一世帯当たり 10 万円を給付（2号補正）
- ・給付実績：521 世帯、52,100 千円

⑤くらし支援給付金給付事業 △10,687 千円

- ・国による④の給付金の対象とならない住民税均等割のみ課税世帯に対して市独自に一世帯当たり 5 万円を給付（4号補正）
- ・給付実績：789 世帯、39,450 千円

⑥子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 △2,525 千円

- ・低所得の子育て世帯に対して児童一人当たり 5 万円を給付（2号補正）
- ・給付実績（見込）：385 人（258 世帯）、19,250 千円

※令和 5 年 2 月末まで申請可